

各 位

2018年8月27日

iYell 株式会社

社会貢献活動の一環であるエコキャップ運動により3人分のワクチンを寄付

iYell 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：窪田光洋、以下「当社」）は社会貢献活動の一環として、ペットボトルのキャップ分別回収を行うエコキャップ運動を実施し、ワクチン寄付したことをご報告します。

社会貢献活動を行っている背景

当社は、創業当初からバリューを重視しており、創業2年目に社員全員で18個のバリューを作りました。このバリューは、経営やサービス、社員の働き方など、全ての基盤となっています。

バリューの中にある「主体的に動く」「愛する心」が社会貢献活動に通ずる価値観であることから、当社では積極的に社会貢献活動へ取り組んでいます。

Mind				Job			
interseting アソビゴコロ 社内イベントに参加しよう	Yell 応援する心 仲間が出るときに「いってらっしゃい」をいってあげよう	even 尊重する心 仲間みんなの顔をみて「おつかれさま」を必ず言おう	learning 切迫感を感じる心 その日のつまづきや、出たことは日報に書こう	independence 主体的に動く 「それできてます」と言おう	Yes ポジティブに受け入れる まずは「ハイ！」と受け入れよう	early 初動を早くする チャットワークは15分以内に返そう	leader 世界を変える 「私OOやります」と宣言しよう
iYellists				iYellists			
integrity 真摯な心 「ありがとう」「ごめんなさい」と言おう	surprise 驚かす心 月に一度褒めをお祝いしよう	team 信頼する心 1日1回仲間に、励みことばをしよう	sense 美しさの心 使い終わったら元の形に戻そう	investment まずは未来を考える 本気に楽しいものを買おう	sustainable 持続性を作る ランチ休憩は1時間とろう	theory 社会的規範を守る 毎日自分の仕事人に感謝そう	substance 本質を考える 「なぜ？」と質問しよう

社員全員で考えた18個のバリュー

エコキャップ運動を選んだ理由

「日本一ちょうどいいベンチャー企業」を目指すというコーポレートスローガンを掲げ、「働きやすさ」と「働きがい」の両面をちょうどよく持つ企業を目指しています。

社会貢献活動も同様で、「無理せず長期的に続ける」ことができ、「関わるすべての人が幸せになる」という両面を持つ活動がちょうどよく、当社らしい活動であると考えました。

そこで、誰もが無理なく参加が出来るエコキャップ運動を実施すること決めました。

エコキャップ運動とは、ペットボトルのキャップを収集し、そのリサイクルで発生した利益を、発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付する運動です。

この活動に参加を決めた理由はもう一つあり、「フリードリンク」という会社が提供する飲み物を自由に飲むことができる福利厚生があります。この福利厚生を利用することでより社員が社会貢献活動に取り組みやすいと考えました。

今回ペットボトルのキャップの回収団体に特定非営利活動法人全国障害者福祉援護協会(チャレンジメン本部)を選びました。こちらの団体では、キャップをリサイクルする前段階の分別作業や、粉碎する作業を障害者製作所(チャレンジメン)で行っており、障害者雇用とワクチン寄付と二段階で貢献できることからこちらを選びました。

今後も、よりたくさんの人にワクチンを寄付できるようエコキャップ運動に取り組み、この活動に限らず、様々な社会貢献活動に取り組んでまいります。



■会社概要

名称：iYell 株式会社（イェールカブシキガイシャ）

所在地：東京都渋谷区道玄坂二丁目 16 番 8 号

代表取締役：窪田 光洋

コーポレートサイト：<https://iyell.co.jp/>

『住宅ローンの窓口 ONLINE』：<https://madoguchi.iyell.jp>

『いえーる コンシェル』：<https://iyell.jp/>

『いえーる コンシェル 不動産投資版』：<https://iyell.jp/invest/>

本件に関するお問い合わせ先

iYell 株式会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-16-8 道玄坂坂本ビル 9 階

広報担当：石黒 メールアドレス：mishiguro@iyell.jp

Tel. 03-6455-1005 Fax. 03-6455-1004